

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公開番号】特開2012-94940(P2012-94940A)

【公開日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2012-019

【出願番号】特願2010-238009(P2010-238009)

【国際特許分類】

H 04 N 1/19 (2006.01)

G 03 G 15/00 (2006.01)

H 04 N 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/04 103 E

G 03 G 15/00 303

H 04 N 1/00 106 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月9日(2013.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0062】

図1に示されるように、各画像形成ユニット16V、16W、16Y、16M、16C、16Kの感光体18に形成された各色のトナー画像は、6つの一次転写ロール36V、36W、36Y、36M、36C、36Kによって中間転写ベルト34に順次多重転写される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0091

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0091】

図6に示されるように、位置検出パターン240は、黒色の「N」字のパターンが、該「N」字の縦線が記録媒体Pの搬送方向に沿うように形成された白地のフィルムが貼着されることで構成されている。なお、「N」字を、より具体的に説明すると、基準ロール226の回転軸226Aの軸方向(記録媒体Pの幅方向)に間隔をあけて形成された二本の搬送方向に沿った直線部240A及び直線部240Cと、これら直線部240Aの一端と直線部240Cの他端とを結ぶ斜線部240Bと、で構成されている。なお、本実施形態では、N字は、線幅が約0.2mmで黒色とされている。